

(別紙4(2))

事業所名 星の家きらり

目標達成計画

作成日: 平成27年4月20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	緊急連絡網を作成していますが、シミュレーションを行っていないので、きちんと最後まで繋がるか、何分かかるか試してみる必要があります。	会議の時間を利用して、実際に連絡網にしたがって実施してみる。	次に連絡する職員も把握出来ていない為会議の時間に実際にシミュレーションしてみる。定期的実施する必要あり。	3ヶ月
2	33	看取り支援に取り組んでいるものの、本当にこれでいいのか、良かったのか、デスクカンファレンスも行いつつも支援の振り返りが必要である。	その都度職員との話し合いを大切に、全員で同じ方向にむけて支援出来るようにしたい。	以前看取りをした御家族に意見を伺う等して今後の取り組みにとり入れていきたい。	6ヶ月
3	36	長い間接していると少し慣れ合いから言葉使いや口調が上から目線になりがちなので、会議等で話し合う必要がある。	利用者様あつての職場である事を職員1人1人が認識する事。	日々の対応の中で利用者様に対する言葉使いや、ケアの仕方等気がついた点は、その場で指摘しあい、外部から来られても御家族が来られてもはずかしくない対応が出来るよう取り組んでいきたい。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。